

名前を呼ぶ



みんなが集まった時に、一人一人の大切なお名前を「あなたがいてくれて嬉しい」という思いを込めながら順番に呼んでいます。「はい」とお返事してくれることもあれば、タンバリンを使って「は・あ・い♪」のリズムで「タンタン♪」と叩いてくれる時もあります。気持ちがほっこりする大切なひとときです。

7月10日 りんごぐみ 一人一人を大切にする日

保育者の思い

- ・身近にいる大人に受け止めてもらい、認めてもらうことで「大切にされている」「うれしい」と感じてほしいと思っています。
- ・保育者や友達とのいろいろな経験を通して「自分も大好き！友達も大好き！」という気持ちが増えてほしいです。

絵本



『くっついた』『ももんちゃんぎゅっ』の絵本を読んでいます。お母さんとほっぺをくっつける場面では「ママ！」と嬉しそうに笑っています。おうちでもたくさんくっついたり、ぎゅっと抱きしめたりして、幸せな時間を過ごしてくださいね。

日々の関わりの中で…

おすわりやす



保育者と一対一で



布で大風こい

ことりことり



お舟はギッチラコ



子どもを呼ぶ時にはその子のそばまで行って声を掛ける、手をつなぐ時には保育者が人差し指を差し出して子どもが握るまで待つなど、ちょっとしたことを意識しながら丁寧に関わるよう心掛けています。また、子どもが表情や声、仕草で伝えようとする思いを受け止め、「～だね」と言葉で返すことも大切にしています。その中で「自分は大切にされている」と感じられ、「自分が大好き」という感情に繋がるようにしたいと思います。

「大好きだよ」という思いが伝わるように一人一人の子どもと一対一でゆっくりかかわる時間を大切にしています。